

内科Ⅱに通院中、または過去に通院されていた患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 非機能性下垂体腺腫における潜在性ホルモン産生が代謝異常に与える影響

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 中村 昭伸 (内科Ⅱ・助教)

[研究の目的]

血液中には多く産生されていないが、手術によって摘出された下垂体腫瘍の組織からホルモンが産生されていることが証明された患者さんが、糖尿病や脂質異常症、高血圧症などになりやすいかを検討するため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

非機能性下垂体腺腫と診断された患者さんで、2005年1月1日から2016年12月31日までに下垂体腺腫の摘出手術を受けている方

○利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果(血液・尿検査、画像検査、病理検査)

[研究実施期間] 実施許可日～2018年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院内科Ⅱ 担当医師 中村 昭伸

電話 011-706-5915 FAX 011-706-7710